三和新報
THE SANWASHIMPO

1月26日（木曜日）

第529号　昭和29年6月17日第三種郵便物認可
日刊・日曜・祝祭日を除く　購読料1カ月50円

発行所 三和新報社 平市田町 電話1053

裏地は甲商サベリ 特約店

ハゲに悪人なし

石炭局に若ハゲ會結成
金語樓を招きハゲの唄発表

ハゲ頭に悪人なしとか平石炭局同保安監督部のハゲ連が集つて〝若ハゲ会〟なるものを結成した。会長は石炭局技術課の菅原省、事務局長は同炭業課荒井啓吏顧問には保安監督部長中野氏というそうそうたるメンメン。この会は何んでも十九の縁起を担いでいる。いうなれば十九はハゲの表徴であろ禿頭の〝トク〟に通ずるためだとか。そのため定例会は毎月の十九日、会員数も十九名に限定している。定例会はハゲ員会によつて着席順を決めるというサマジサ、然して南部ゴマセンベイ、焼きのり、コンブに渋茶で髪の毛に栄養をあたえながら「如何にして若ハゲを防止するか」という対策を中心に審議し、近く論文を発表し東京の有名薬品会社に〝若ハゲ防止の素〟或は効果テキメンという〝毛生え薬〟製法の参考資料を提供し会の資金稼ぎをするのだと息まいている。

去る一月十九日に開かれた発足記念大論談会では会員某氏（トクに名を秘す）の発表の一節に「一大盗賊石川五衛門がハゲであつたらアタマの光が暗夜に邪魔となりあのような悪党にならぬものを」とハゲ礼賛を一席。また某氏の曰くには「ハゲの防止には生々しい女性ホルモンを頭のテツペンに塗れば たちどころに効果を現すであろう」と大熱弁一気エンならぬ発エンをあげた だが「どうせハゲるなら見事にハゲろ」とばかり同憂の士の大声援を浴びながら〝若ハゲ会〟はますます大盛況、近く〝ハゲの歌〟を公募し柳家金語楼を招き大発表を？しましようかとハゲの額を集めて相談している。

年男ご芸妓が市中行進
平の豆まき盛会予想

二月四日は節分、どこの家庭でも「鬼は外、福は内」と大声をはりあげてマメを撒き「家内安全」を祈るが平市ではこの日、年男（四十数名）とテコ舞の芸妓（十余名）が午後一時に三十メートル道路七十七銀行前に集合、世話人が一般の全参加者にマメと御フダを配つたあと市内をねり歩いて予厭倉神社に向い、神社では御祈祷のあと午後二時ごろから年男が境内の善男、善女にマメを撒くことになつた。

防犯辯論大会

常磐市防犯協会主催の少年防犯弁論大会は二月八日午後一時から湯本公民館にひらく 小中学校で予選を行い小学校から二名、中学校から三名それぞれ代表選手が参加する。

社党浜協は29日結成
會長松井、書記長本間か

社会党浜通り協議会統一の準備委員会は二十五日平市労働会館で左派会田県議、花房県連執行委員、小川石城農民協議会長、右派は坂場戸部組合長、渡辺常磐内郷書記長、志賀平市議らが集まつて準備委員会をひらき、二十九日統一大会を平市労働会館で挙げることを決めた。

準備委員会での話合いでは会長に社会党浜通り協議会統一の準備委員会は二十五日平市労働会館で左派会田県議、花房県連執行委員、小川石城農民協議会長、右派は坂場戸部組合長、渡辺常磐内郷書記長、志賀平市議らが集まつて準備委員会をひらき、二十九日統一大会を平市労働会館で挙げることを決めた。

準備委員会での話合いでは会長には右派松井代議士が確定的であり書記長には左派本間県議の線が強いようである。

材料商で寫眞教室

浜通り写真材料商組合では小西六とタイアップして二月中旬ごろ写真教室を開くことになつた。目的は一番新らしい写真の撮影方法と現像処理などの写真科学を指導するというもので、中央から熊谷、秋山両氏など一流カメラマンを講師として招き市公民館で開く入場は無料

春日氏（共）ら来市
日水労組十周年記念政治討論會に

社会党政策審議会委員成田知巳氏らの政界の大物が二月一日挙行される磐城市なぎさ廻り日本水素労働組合十周年記念政治討論会に出席のため来市する。

日本水素労働組合は先きごろから自民、社会、共産の各党大物による政治討論会を企画、各党本部に対して代表派遣について要請中のところ社会、共産からこのほど通知があつたもので当日は（開会時夜未定）同小名浜工場講堂で開くことになつている。なお自民党は未定。

磯原鉱で事故

二十五日午前十一時四十分ごろ大日本磯原鉱第一斜坑切羽で発破後切羽面が崩れ、採進夫石野國亞さん（三六）は右太腿部骨折の全治六カ月の重傷を負つた。

小川町教委は二月五日改選
合併に伴つて

新町の誕生をみた小川町では二月五日教育委員の改選を行うことになり、きよう二十六日告示を行うたが、正午現在まだ届出がない。

庁舎予定地視察
金融公庫最上理事ら来平

既報＝国民金融公庫平支所は明年度開設が本決りになり一年間の融資のワが一億四、五千万円という巾の広いものだけに地元の期待が大きいが同公庫の最上理事および福島支所長笹山勝氏は明二十七日来平、三十メートル南端、商工会館附近の庁舎予定地を視察する。同公庫は鉄筋コンクリート二階建を予定し四月に着工の予定だがとりあえず完成間近い商工会館内に仮事務を置いて四月から業務を開始する予定。

なお所員の定員は十六名で所長、次長各一 課長三名以外は試験によつて地元から採用するもよう。

別れた妻を石で殴る

内郷市宮町平太郎売炭業折笠忠義（㊂）は去る八日午後七時ごろ同市高坂地内の常磐炭鉱専用線路上に先妻の同市籾町下馬場無職佐藤キヨ子さん（㊂）をよびだし線路の玉石で佐藤さんの頭をなぐり全治十日間の傷を負わせた廉で二十六日書類送検された。別れ話の腹いせで行つたもの。

カミソリで斬りつけた男送検

内郷署では朝鮮生れ内郷市籾町一の坪古物商平野泰一こと丁仁洙（㊂）を傷害の廉で二十六日書類送検した。丁は二十三日午後七時ごろ自宅で同市宮町金坂五五古物商鈴木春治さん（㊂）と商売上のことから口論となりふんがい鈴木さんをねじ伏せ、日本カミソリで上眼瞼に全治一カ月の重傷を負わせたもの。

あす夏井土地改良区の改選
夏井地区土地改良区総代改選はあす二十七日行われる。

簿記実務試験合格者

さる二十二日、平商で行われた第五回簿記実務検定試験合格者は二十五日発表されたがこんどの受験者総数は六百七十七名で合格者は一級七名、二級四一名、三級一八〇名、計二百二十八名だつた。

▽一級＝片寄馨、石井喬 高田勉 熊谷正二、武内英子、藤田将征、中川桂子。

▽二級＝大関博、四家誠、丹野久上面基典、泉侑男、金成忠治、坂本光夫、緑川秀俊、吉田兵衛、小沢磨志男 久保木信夫、本田勝男 菱谷茂、渡辺政彦、吉原修、阿久津文雄、大越哲夫、金本勝男、下妻勉 沼田滋、木田正夫、佐藤千代子、深谷和子、豊竹久良子、大原仁枝、馬上ハツ子、志村喜子、高木良枝、猪狩史生、飯田稚夫、酒井武久、船生輝、半田敏子、松本幸子、北郷千代子、阿部京子 鈴木忠 国井スミ、梅原静江、江尻幸子、井沢哲雄。

▽三級＝佐川信一、大河原英一、福岡勝子、安田静枝、吉田文雄、井出旭、菅波実、矢代昭男、田口芳子、山野辺静一、石井照明、林昭生、馬上丈夫、斉藤和夫、泉侑男、岩佐二男、加藤正一、河田忠三、金田日支紀、神野清一ほか百六〇名。

社会科研究大会

石城地区中学校長協議会主催の「石城地区中学校社会科研究大会」は二十七日小川町小玉中学校で行い「青少年の生きかたからみた政経、社の取扱い」について東大助教授日高六郎氏と平第三小学校教諭草野政雄氏の講演のほか「社会科指導をどのようにすすめるか」について田人中学校教諭真倉計三氏の司会で研究討議を行う。

内郷高の同窓會

内郷高等学校同窓会（会長坪井昭氏）は二十九日午前九時から内郷高体育館で総会を開き経過報告、今年度事業計画などを協議する。

石炭局斎藤技官ら視察
石炭局計画課斎藤技官

同炭政課渡辺事務官らは二十五日常磐炭鉱湯本六坑を視察、きよう二十六日は平支局管内各炭鉱の粗鉱権炭鉱の状況などを視察して帰局する。目的は炭鉱合理化実施計画状況についての視察である。なお平石炭局では実施計画調査表の未提出の炭鉱は今月末までに提出されるよう希んでいる。

ラジオ福島座談会を放送

ラジオ福島では、さきに結成されたRFC（ラジオ福島）友の会平支部の座談会を二十七日午後一時四十五分から放送する。出席者は須田剛（東電平）箱崎源伸（東電平）渡辺俊光（旭自動車平）高畑久光、滝川保夫（滝川電気）阿部康雄（あこう薬局）

天気予報

【今晩】北西の風強く晴のち曇り山沿いは小雪。海上は季節風強く風波が高いでしよう。

【明日】西寄りの風、晴、一時曇 海上は次第におさまるでしよう

犬猫病院

生れは長野県ですが、小学校二年の時、親父が片倉製糸平工場長として赴任した。それから本籍も平に移し、中学も磐中へ。もう根つからの平の人間になり切つている。名前の速水を何と読むかつて、ハヤミと言います 何故こんな名前をつけたかについてはこんなことを聞いているお爺さんは寺小屋塾を開いていた漢学の先生でした。苗字の今井の井が井戸の水に関連していることから引張り出したらしい 父の名が岩根、母は道代、たつた二人姉弟の姉は清水、これをキヨシと呼ぶ、そして私が速水そこで「親父の名のイワの根ツこをとつて道をつくり、清い水を速く流す」ということにムリヒつけたらしい。風流というものでしよう。磐中時代に水泳部に籍をおいたが、遠征などで速水とはよくつけたとヒヤかされました。また文会員だつたので絵に速水と書くと丸つきり号だよと言われ重宝なものでした。

上級学校は親父の希望は繊維学校 お袋は医学校、私は愛馬行進曲が好きなわけでもないが、軍人になりたくて獣医学校を志望した。昭和十九年のことだつた。それから飲まず、食わずで戦後の二十三年に卒業したが、斜陽華族のボン友が財産税を納めるため秘蔵の十六ミリ撮影機をうつてくれと頼まれた。学生のころ写真部に籍をおいていたので都内のカメラ店を廻つていたが、仲々希望の三萬円にうれない。困りきつていたところ、御存じのことでしようが昭和二十三年に日本橋の白木屋デパートで大阪の宝石商に毒饅頭を食わせてダイヤなど宝石類二百三十萬円を強奪しようとした明大学生の山田緑郎という口先のうまい男に「俺の叔父がカメラ屋をやつているから」というペテンに引掛つて大失敗。この弁償のため自分の持つていたローライコードハラツキー引伸しなど全財産をなげなしに払つて、やつと二萬円をつくり、あとの一萬円を稼ぎ出そうとしたことがカメラ商売の始めだつた。まさに現代は世を挙げてカメラ時代いまここで奇想天外という作品を出して見たい。一本の棒を振して、その棒に生命が通つているような写真を一。私はこんなことを寝床で考えていることが好きである。

語る人
カメラの富士店主
今井速水氏

女店員、女事務員募集
女店員 二名 一、通勤可能な方、中卒程度年令十八才から二十二才まで
女事務員一名 一、通勤可能で経理堪能な方、高女卒程度
★履歴書持参のこと、毎日午後面接
ペンの店 開花亭 平市五丁目 電三四三

鍋料理 釜めし 蒲焼は 平市紅小路 江戸川支店 電話一四五六
食道樂 江戸川
江戸前 壽司は 平市才槌小路 江戸川 電話一〇二

専門の店 岡喜万年筆店 電399

お家族連れて お友達と 楽しいお食事は お気軽な
富士食堂
平市材木町 電5617

大阪のじゃんがら踊り
小斉観光課員随行記

平市中山青年会じゃんがら念仏チーム一行十三名と常磐交通のガイド大上陽子さん(二)は、二十一日から大阪市大丸百貨店で行われた〝第六回東北観光物産展〟に出場して〝オラが国、磐城の平〟を宣伝、その華やかなアトラクションは、さすがの関西人もビックリして〝みさのく〟への郷愁を誘い大成功だったが、一行を案内して二十四日帰平した市観光課小斎栄祐氏は、そのもようを次のように語った。

ノボリをあげて市中走る

十九日の夜、平駅を出発、二十日の午後九時大阪に無事着いた。ホームに降りたところ関内正一先生の実弟新妻正男氏ら六人の磐中同窓生が大きなノボリを立てて歓迎してくれたのには感激した。故郷を遠く離れた土地で同郷人の暖かい歓迎をうける気持は格別なものだ。その足でまっすぐ会場の大丸百貨店に行くと代表の方が挨拶され各新聞社に挨拶廻りして欲しいという。一つの礼儀には違いないがその裏には百貨店側の宣伝してもらいたい気持が充分にあるわけでさすが関西人、商売に抜けめのないのには驚いた。そこでわれわれは一台の宣伝用バスを貸切り「福島県平市名物ジャンガラ念仏踊り」と大書きした旗を高々と掲げ〝ジャラカ、チャンチャン〟と鐘や太鼓の音も賑やかに大都市大阪の街を突つ走り、新聞社に挨拶しながら社の前では踊りを披露したが、どこの場所でも黒ヤマの人が集り、特に毎日新聞社の前では身動きもできないありさま。汽車の中で「一体、関西人にどのくらい興味を持たれるか」と心配したこともふっ飛んで「これなら相当いけるぞ」と一同大いに喜び〝ソレソレ、ソレー〟と名物じゃんがらの歌声は大阪の市中にコダマしたそして繁華街道頓堀の宿舎につくと磐中同窓生の新妻さんらがノボリをふりながら大声で「いわきのジャンガラ頑張れ」とふれ歩いたので近所の人はびっくりして外にかけだしここでも黒山の人だかり宣伝は上々、先輩の熱い情けに感謝しながら一回めの夢を結んだ。

マンボとジャンガラは同じ

あけて二十一日の午前十時、勇躍大丸百貨店の六階特設舞台に乗りこんでまず大上さんが平を中心にした磐城七浜のガイドを始めるやくるわ、くるわ、人また人の波でその数、数千名、大上さんの名調子は大阪人をまだみたことのないいわき平にクンクンひっぱってゆく、会場はセキ一つなくみんなうっとりとしている。やがて説明が終ると嵐のような拍手が会場一ぱいに広がった。いよいよジャンガラチームの晩のみせどころ、この踊りの由来を説明し終ると揃いのユカタ、タスキ、白タビ姿の十三名が鐘を鳴らしながら舞台に上り踊りが始まると観衆はもう夢中になって郷土色豊かなこの踊りにすっかり魅了され関西弁でなにかしきりにささやきながら〝フーン〟〝ホー〟と感たん。会場にはますます人がつまって出るも入るもできない仕末、百貨店側も「いままでにこんなに人が入ったことはなかった」とニコニコ顔で自分らも熱心に見物していたが舞台の踊り手は冬の中、しかもユカタ一つだというのに会場のムーとする空気につつまれて汗ダクダクの大熱演、拍手の波がなかなか消えなかった予想以上の大成功にわれわれもすっかり嬉しくなり午後の部でも全員張切って踊りをやったが終ったあと松竹歌劇と並んで有名な宝塚歌劇団の日本舞踊とモダンバレーの教師がつかつかと歩みよって「この踊りは古典の踊りだが現代のマンボに通じるところがある、とくにその足の運びはマンボ調豊かというよりもマンボの上をゆくものだ、大鼓の音も素晴らしい、宝塚でこの踊りをぜひとり入れ立派な舞踊をつくりたいからぜひ教えていただきたい」といって踊り手を師匠にして二十分ほど習っていたがさすがは専門家だけあってあの難かしいジャンガラ念仏をすっかり覚えてしまい「あす幹部をつれてきますからぜひもう一度みせて下さい」と頼みながら帰った。

ハワイに行くじゃんがら

翌二十二日の日、午前と午後の公演を終つて休憩していると昨日の二人が訪れ立派な紳士を紹介するので名刺をみたら日本有数の演出家白井鉄造氏と劇団の大幹部十数名がずらりと並んでいるのにはびっくりした。

そこで三時半ころ屋上ベランダで踊りを公演したが劇団側では十六ミリ撮影機と録音機でジャンガラ念仏の全景を納めこのフイルムを通して念仏踊りをマスターしこれを随所にとり入れて新舞踊をつくるそうだが白井氏は「この格調高いジャンガラ念仏をぜひハワイで公演したい。これだけ立派な踊りなら大成功間違いない」といって嬉しそうだった。

劇団では本当に嬉れしかったらしくわれわれ全員を宝塚に招待して特別予約席に説明者までつけて公演中の「小鹿物語」をみせてくれたほか常任理事のA氏が先頭に立つて食堂に案内し洲の名酒やランチを御馳走してくれたのには驚いた。まるで浦島太郎になったような気持だったがこれもジャンガラ念仏踊りのおかげ、平にはすごい郷土芸術があるんだなあーといまさらながら郷土芸術の偉大さに頭の下る思いがした。

磐中同窓生の暖かい同郷愛。宝塚のもてなし。そして一般観衆までがノートを開いてジャンガラ踊りをメモしたほどの大ヒツト。など心よい思い出にひたりながら二十三日の夜、ネオン輝く大阪の街を後にした。

今晩のラジオ

▼NHK第一
六・〇〇＝シンフン
六・二五＝七つの誓い
六・四〇＝スポーツだより
七・一五＝録音ニュース
七・三〇＝浪花演芸会
八・〇〇＝歌　デイツク・ミネ
八・三〇＝「由起子」菊田一夫作
九・〇五＝ニュース解説
九・一五＝のんきタクシー
九・四〇＝時の動き
一〇・一五＝長唄
一〇・四〇＝歌舞伎の見方味い方
一一・三〇＝冬季オリンピック

▼ラジオ福島
六・〇五＝空の向うに何がある
六・二五＝リボンの騎士
六・四〇＝鞍馬天狗
七・一〇＝歌うダイハツ三輪車
七・三〇＝歌のトランプ
八・〇〇＝民謡奥の細道
八・三〇＝浪曲玉手箱
九・〇〇＝平凡アワー
九・三〇＝コロムビアアワー
一〇・〇五＝名作アルバム
一〇・二五＝夜の希望音楽会
一一・〇五＝時事解説
一一・二〇＝ラジオ演芸欄

今晩の映画　22日～28日

☆聚楽館（廿日まで）掠奪された七人の花嫁　ケンタツキー人（六、三〇）
☆世界館　つば鳴り街道　怪盗と判官（七、二七）
☆平　館　ただひとりの人　野菊の如き君なりき（六、三〇）
☆ひかり座（廿日まで）はりきり娘　へそくり社長（六、五二）
☆東　映　雄呂血の秘宝一部　謎の決斗状（七、二七）
☆民　劇（廿七日まで）復讐は俺に任せろ　雷鳴の湾（七、〇〇）
☆線映劇（廿八日まで）母ふたり　絵島生島（六、四〇）
☆第一いわき（廿六日まで）離しき母　新平家物語（六、四五）
①映画題名は上映順
②上映時間は夜の部

卯年と マーク ③

卯屋から頂戴

話は七十六年前から始まる。私の父（俵太郎）は生来虚弱、殊に足が悪かったので座つたままで出来る商売を選んで筆を造る事を覚えた。そしてささやかな筆屋を開店したのが七十六年前であったのです。若くもあり士族の出身なので商売はうまく行く筈はなく、たゞ細々とやっていったらしい。勿論当時は、まだ常磐線も開通していない。

そこで東京から筆、墨硯問屋（そのころは文具商の文字は使わなかった）が荷車に商品を満載し、町々村々を卸売りしながら下つて来たものです。その問屋の中に文魁堂というのがあつて数年越しく取引をした。そのころ学校は、今の平駅のある処に「平小学校」田町の清水医院の処に中学校の前身があつた。父の店もそれらの学校に近いため生徒、父兄の皆様に存在を認められて来て、少しづつ店の商品が殖えて来た。そんな具合にいつできて只の筆屋でも面白くなり基礎ができ また学制が改革された。場主（今の市営グランド）に中学校、また常磐線開通により小学校も中学校西隣りに移転増築もしたので魁文堂はお学用品販売には好適な場所となつて来たわけです。二十七才で家業を継承、遂事店況が向上、明治四十四年からは教科書および書籍を商品中に加え大正九年株式会社に組織変更、文具の卸売部を併置、幸にして凡庸な私ではありますが皆様の御引立でスローではあるがステツドリーに基礎も確立、昭和二十七年に増資、私の養成した店員を郡山市にやり郡山魁文堂を開店して今日に至りました。これも努力と意気とで発展、今日では平と郡山の魁文堂の文具が県内到る処にその姿をみせるまでになりました。これ偏えに皆様の御愛顧の賜物、この機会に謹んで多年の御引立、御後援に深甚の謝意を表する次第であります。なおマークは丸に文ですが魁文の文と文具尾の文とに通ずる文を起用しました。

堀喜一

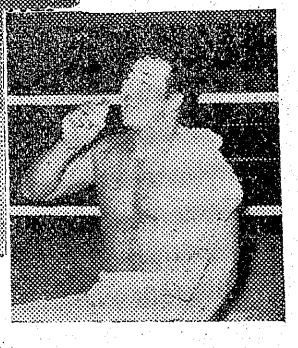
魁文堂の巻

風邪にエスピルチン錠
エスエア製薬KK提供　楽しい歌謡番組（公開録音）
☆SS歌のトランプ☆　司会　栗谷俊男
ラジオ福島　毎週木曜日夜7時30分～8時まで

エスエスチェーン
平市銀座街　あこう薬局
平市材木町　武田薬局
平市新川町　清水薬局
常磐市三函　愛生堂薬局
常磐市天王崎　岩瀬屋薬局
磐城市ダルマ　薬局
磐城市長生　堂薬局
勿来市植田　菊田屋薬局
勿来市窪田　ナコソ薬局
四倉町　荒川薬局
久の浜町　村岡薬局

意気でにぎる　味な壽司
壽司みしま
平市田町　電九一五番

カメラのDOは
富士商会
平駅前　電五六、二四四



毎日配達
30CC……6円
65CC……12円

百才の青年をつくる
胃腸を守る　生きている　人腸保護菌
生菌ヤクルト　特許番号183156
◎他の薬物と併用しても副作用はありません牛乳に併用をおすすめします

愛飲申込所
平市下河原15　伊藤商店　TEL2166
〃　五丁目　佐川呉服店　TEL1486
〃　鍛冶町　玉川旅館　TEL1688
〃　三丁目（平和通）　滝川電気工業所　電話(呼)5889（天地堂）
〃　紺屋町35　大竹謄写堂　TEL1704
〃　新川町32　太陽商事会社　TEL1427

地区販売所
平販売所　平市紺屋町35　大竹謄写堂内　電話1703
内郷販売所　内郷市宮町金坂3　大車商店　TEL(平)1558(呼)
常磐販売所　常磐市横町
四倉販売所　四倉町新町　TEL73
好間販売所　好間村町田39　熊谷商店　電話16
小名浜販売所　磐城市小名浜町

★胃腸の悪い人
★吹出物の出ている人
★肝臓の悪い人
★便ピや下痢で困つている人
御愛飲下さい

培養責任者　医学博士　代田稔
常磐ヤクルト株式会社
事務所　平市紺屋町35　TEL1704
工場　内郷市字新町前7　電話(呼)1413